



2026年2月18日

**大正健康ナビ、2/18 新着情報 「気になる体臭の原因は腸内環境？  
意識調査で分かったにのいの男女のギャップとは？」を公開！**



大正製薬株式会社（以下、当社）が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ（<https://www.taisho-kenko.com>）」では、2月18日に「気になる体臭の原因は腸内環境？ 意識調査で分かったにのいの男女のギャップとは？」を新着公開しました。

当社では、かぜやタウリン、頭痛、熱中症などさまざまな疾患や成分、美容に関する調査を実施しています。その調査から明らかになった、皆さまにとって役立つ情報を「大正製薬が調査したお役立ち情報」として公開しております。

スポーツの後やふとした瞬間、汗や体のおいが気になることはありませんか。

体のおいといっても、体臭からわき臭、頭皮臭、口臭、加齢臭、さらには疲労臭など様々。“スメルハラスメント”という言葉も生まれ、エチケットとして気をつけたいのはもちろんですが、においは健康状態を示す「健康のバロメーター」ともいわれています。

大正製薬がおこなった今回の調査では、いつ、どこで、自分／周囲のどんなにおいが気になるのかを探ると共に、体のおいの原因、対策について解説します。

## 男女でこんなに違う！「におい」の感じ方と意外な原因

電車やエレベーター、職場のデスクワーク中…。自分では気づきにくい体のおいには、多くの人が密かに気にしている悩みです。調査結果では、においへの関心度や異性に対するにおいの感じ方に男女差があることが分かりました。また、体臭や口臭の原因が腸内環境と関係していることを知らない人もまだまだ多くいるようです。皮膚から染み出すにおい対策には、腸内環境を整えることが重要で

す。汗・皮脂・菌によるにおいの仕組みから、生活習慣や食事のできる対応策まで、「今日からできるにおいケア」をわかりやすくまとめた本記事を読んで、春に向けて、内側からのエチケット対策を始めてみませんか？

## 2月18日 新着健康情報

### 気になる体臭の原因は腸内環境？ 意識調査で分かったにおいの男女のギャップとは？

[https://www.taisho-kenko.com/ingredient/63/?utm\\_source=newsletter&utm\\_medium=post&utm\\_campaign=20260218kennavi](https://www.taisho-kenko.com/ingredient/63/?utm_source=newsletter&utm_medium=post&utm_campaign=20260218kennavi)

<目次>

1. 自分と周囲とでは不快に感じる（気にしている）においにギャップが
2. 身内のおいには寛容!?
3. 男女でにおい意識にギャップ! 男性はにおいに無頓着
4. 自分のにおいが気になる場所は? 理想の香りとは?—
5. 「腸内環境」が関係していることを認識している人はまだまだ少数派

大正健康ナビ: <https://www.taisho-kenko.com>

大正健康ナビでは、生活習慣病などのつらい症状、人には言いづらい悩みの原因、症状、改善や予防法をご紹介します。また、気になる症状をすぐにチェックできるコンテンツもご用意。いろいろな疑問にも専門医が分かりやすくお答えします。

★「大正健康ナビ X」 [https://x.com/selfcare\\_taisho](https://x.com/selfcare_taisho)

「いつまでも健康で美しく過ごしたい！」そんなあなたへ、健康お役立ち情報を楽しくお届けする大正製薬の公式アカウントです。「人生 100 年時代をサポートする健康情報発信基地」として、季節やトレンドに合わせた、あなたのお役に立つ健康情報を随時ご提供しています。

## 大正製薬について

当社は「人々の病気を予防し、健康を増進させたい。」こうした思いから大正元年に創業しました。以来、100年以上にわたって生活者の皆さまの健康で豊かな暮らしの実現に貢献するために、病気の予防や治療、健康によりそうべく、医薬品から食品まで幅広い製品ラインアップで、皆さまのさまざま

まなニーズにお応えしてまいりました。昨今、健康意識が高まる生活者の皆さまのニーズが多様化しており、このような変化に柔軟に対応しながら高品質な製品とサービスを提供し続けることで、皆さまの健康に寄り添ってまいります。

**<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>**

大正製薬株式会社 メディア推進部 03-6382-7304

梶田 寛文 h-kajita@taisho.co.jp

田中 秀治 shuj-tanaka@taisho.co.jp